

比較家族史学会

会報 比較家族史 31

事務局 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-7 弘文堂気付
郵便振替〈会費〉00130-4-25222、〈雑誌・その他〉00180-3-604964

比較家族史学会 第三四回研究大会

日時 一九九八年一〇月三十一日・十一月一日(土・日)
場所 神戸市看護大学 教育棟西館三階 W36教室

住所 〒六五一-1210三

神戸市西区学園西町三十四

テーマ 介護と家族

■一日目(三十一日)午前一〇時から(午前九時半受付開始)

◆前会長挨拶 井ヶ田 良治

◆自由報告

・単身高齢女性のライフコース分析

―茨城県つくば市の事例を中心として―

菊池 真弓(日本大学) 10:10～10:50

・韓国における「孝」の表象 10:50～11:30

洪 賢秀(お茶の水女子大学大学院)

・村と町の老人・子供

―奥州二本松藩領の事例を中心に―

松本 純子(東北大学大学院) 11:30～12:10

(昼食)

◇総会 13:00～14:00

◆テーマ報告

・テーマ趣旨報告

山中永之佑(追手門学園大学) 14:00～14:20

第一部 (司会 曾根ひろみ)

・近世社会の家族と介護

柳谷 慶子(聖和学園短大) 14:20～14:50

・寝たきりと介護をめぐる文化土壌 14:50～15:20

新村 拓(京都府立医科大学)

(休憩)

第二部 (司会 床谷文雄)

・介護と家族法

―介護をどこまで誰の役割として強制できるか?―

上野 雅和(岡山商科大学) 15:40～16:10

・介護保健について

本沢巳代子(大阪府立大学) 16:10～16:40

・宗教学・生命倫理学から

藤井 正雄(大正大学) 16:40～17:10

□懇親会 18:00～

■二日目(一日) (午前九時半受付開始)

第三部 (司会 竹安栄子)

・家族介護の「神話」

岡本 祐三(神戸市看護大学) 10:00～10:30

・中国の養老事情について 10:30～11:00

包 敏(関西学院大学大学院)

・高齢者介護家族の実態

―訪問看護を利用する長期療養者の家族―

近森 栄子(神戸市看護大学) 11:00～11:30

・高齢者の加齢と家族形態の変化 11:30～12:00

―男性と女性の違い・地域による違い―

高橋 博子(日本赤十字武蔵野短大)

(昼食・シンポジウム打合わせ)

◆シンポジウム 総合討論

テーマ報告者

司会者 山中永之佑・曾根ひろみ・竹安栄子・床谷

文雄

運営委員 (委員長) 山中永之佑・白石玲子・曾根

ひろみ・竹安栄子・床谷文雄・牧田 勲

研究大会のテーマについて

介護は現在最も重要な課題の一つである。

WHOの定義によると、六五歳以上の高齢者の人口比率が七%を越えると高齢化社会、一四%を越えると高齢社会とされるが、日本は一九七〇年に高齢化社会に、一九九四年には高齢社会になっており、特に欧米先進国と比べて高齢化の進行が速いことから多くの問題が生まれている。さらに家族のあり方が変化し、単身もしくは夫婦のみの高齢者世帯の増加も進行している。介護保険制度もいろいろな問題を抱えながら二〇〇〇年に実施されることとなった。

しかし、介護の対象者は高齢者には限られない。病人、障害者も含まれている。一九九九年から実施される「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」も、要介護状態を「負傷、疾病又は身体上もしくは精神上の障害により、労働省令で定める期間にわたり常時介護を必要とする状態」と定義し、介護の対象とする家族を「配偶者、父母及び子並びに配偶者の父母」と定めている。今回のシンポジウムでは高齢者介護についての報告が中心となっているが、高齢者介護以外の問題に言及する報告も予定されている。

さて、介護はこれまでは伝統的に家族で行うもの、特に妻、嫁という女性の役割だと考えられてきた。その背後には「家」制度によって作

られてきた法文化が存在していたといえよう。第一部では、そのような介護をめぐる文化的・社会的風土が歴史的にどのようなように形成されてきたかを考察する。柳谷報告では日本近世家族の介護役割の内容と特質を明らかにし、合わせて介護行為が家族に与えた影響が検討される。新村報告では、古代から現代までの高齢者介護の歴史を考察する中で、一九六〇年代末より注視されてきた寝たきりをめぐる問題について検討される。

第二部では、第一部の歴史的分析を踏まえて、現在の法的、宗教・生命倫理的問題が考察される。上野報告では家族法における介護の問題を取り上げ、家族関係の法定効果、介護の商品化、扶養義務の変化が考察される。本沢報告では介護保険について、これから実施される介護保険法の内容のみならず、その導入の背景、介護家族への保険給付とともに、外国の事例としてドイツの介護保険制度についても言及される。藤井報告では介護される患者の自己決定権と家族および親権とのかわりが論じられ、そのなかで「個」と「家族」の役割の調和をいかに考えるべきか、という介護をめぐる新しい課題について考察される。



二日目の第三部は、第一部、第二部での考察を前提として、現在の家族介護をめぐる諸問題が検討される。岡本報告では、かつての発病後わずかな期間で死亡していたため何とか家族内処理ですませられた「最期を看取る介護」という過去の観念を、そのまま量的にも質的にも異なる今日の苛酷な仕事である長期介護へと拡大、展開し、それを家族に強制してきた社会通念から発生する諸問題を実証、解明するとともに、韓国の事情にも言及される。包報告では中国の現状について、一九九六年制定の「中国老人權益保障法」、中国における老人扶養、老人問題が紹介、考察される。続いて再び日本の現状に戻り、近森報告では高齢者介護家族の介護・看護の実態調査で明らかにされた介護家族の特性、家族による介護・看護の内容が述べられ、事例も紹介、考察される。高橋報告では介護される六五歳以上の高齢者世帯について、その一括した平均値のみでは高齢者の現状を示すのには不適切なので、男女別・地域別に高齢期の家族形態が加齢によりどう変化するか、が分析、考察される。

以上の九つの報告にもとづいて、二日目午後

のシンポジウムでは全報告者、会場参加者による質疑応答、討論を行う。各報告後の質問は事実確認等の簡単なものに限る。前回研究大会のような各セッション毎の討論は今回は行わない予定である。

(文責・運営委員長 山中永之祐)

運営委員会からのお知らせ

1 研究大会・懇親会への出欠については、同封の葉書にて一〇月一七日まで(必着)にお知らせくださいますようお願い申し上げます。なお、大会参加費は二〇〇〇円、懇親会費は六〇〇〇円です。参加費等は、当日会場にてお支払い下さい。会員以外の方の参加も歓迎いたします。

2 研究大会の会場は、神戸市看護大学教育棟西館W36教室です。懇親会会場は、同キャンパス内の学生会館カフェテリアです。懇親会の会場へは、当日係の者が案内いたします。3 大学周辺にはレストラン等ございません。両日とも昼食は弁当を用意いたします。費用は一〇〇〇円前後になる予定です。弁当希望者は、あらかじめ同封の葉書にてお申込みください。

4 宿泊につきましては、特に会場校より斡旋することはありませんが、周辺の宿泊施設を別に掲げております。各自直接ご予約ください。5 会場校(神戸市看護大学)への交通
最寄り駅は神戸市営地下鉄学園都市駅です。学園都市駅へは、次のようなアクセスがあります。

① 神戸市営地下鉄新神戸駅(山陽新幹線連絡)より約三〇分
同三宮駅(JR、阪神、阪急連絡)より

二五分

② JR舞子駅よりバス(神戸市営、山陽電鉄、53、54系統)一時間に四本程度、所要時間約二五分

③ JR朝霧駅からバス(神戸市営、山陽電鉄、50系統)、一時間に二〜二本程度、所要時間約二〇分
会場校へのアクセスにつきましては、同封別紙地図を御参照ください。

6 大会に関するお問合わせは、左記にお願いいたします。

神戸市看護大学 白石玲子研究室
〒六五一―二一〇三 神戸市西区学園西町三一四
☎〇七八―七九四―八〇八〇 代表
☎〇七八―七九四―八〇四〇 白石研究室



事務局からの連絡

1 会費納入のお願い

一九九八年度分会費の納入をお願いいたします。未納の会員には未納金額を記入した振込用紙を同封しておりますので、ご利用ください。年会費は、三〇〇〇円です。なお、封筒の住所ラベル右下の数字が「納入済み年度」を示しています。ラベルに記載された数字は、九月二〇日現在のものです。

2 『比較家族史研究』のバックナンバー

すでに創刊号は在庫がありませんが、第二号以降はまだ若干の在庫がございます。もし、新しい会員の方などで購入ご希望の方がおられるようでしたら、左記までご連絡をお願いいたします。なお、『比較家族史研究』は、会員となった年度以降は、無料で一冊お送りいたします。但し、二冊目および非会員の年度につきましては有料(会員価格で二割引)となります。(連絡先) 〒五七二―〇〇七四 寝屋川市池田中町一七七八 摂南大学法学部牧田研究室
☎〇七二―〇一三九―九二八一(大学)

3 『シリーズ比較家族』の購入について

本年三月に早稲田大学出版部より丸山茂・橋川俊忠・小馬徹編『家族のオートノミー』が刊

行されました。定価は三四〇〇円プラス税です。比較家族史学会の会員は二割引きで購入できませんので、購入希望者は本学会の会員であることを明記して、直接早稲田大学出版部までお申し込みください。

4 『事典家族』の購入について

本学会の一〇周年記念事業として刊行されました『事典家族』は、会員は定価(二二、〇〇〇円)の二割引きで購入できます。購入希望者は、本学会の会員であることを伝えて、直接弘文堂の担当者(浦辻雄次郎氏)まで申し込んでください。

申込先

〒一〇一〇〇六二 東京都千代田区神田駿河

台一七

弘文堂編集部 浦辻雄次郎様

〇三―三三九四―七〇〇三

FAX 〇三―三三九四―七〇三三

5 住所・所属の変更について

住所・所属の変更、入会希望等がございましたら、振込用紙に記入されるか、もしくは前記牧田宛にご連絡下さい。

理事会議事録

◎日時 一九九八年六月一二日

場所 明治大学大学院棟 第二会議室

1 新入会員の承認・退会者の報告(別項参照のこと)

2 前年度会計報告

3 研究大会の準備状況

本年秋の研究大会は、一〇月三十一日、十一月一日に神戸市看護大学で行う。テーマは「介護と家族」。テーマ報告七人、自由報告二人、三人を予定。運営委員長は山中永之佑、運営委員は白石玲子ほか何名かを加える。一九九九年春の学会は東京学芸大学、秋は新潟大学を予定しているが、さらに交渉する。

4 企画委員会報告

前回大会テーマに関するアンケート結果の報告が行われた。また、次回研究大会テーマである「介護と家族」の問題点、報告者などについて検討をくわえた。別に研究大会二日のうち、日は自由報告と見学を組み合わせてはどうか、といった提案があった。

5 『比較家族史研究』の刊行について

投稿希望は多いが、実質的投稿者はかならずしも多いわけではない。次号は、論文原稿は四〇〇字原稿で五〇枚を厳守。他に研究ノート、資料紹介などを載せる予定。

6 『シリーズ比較家族』の刊行進捗状況

「名前」はすでに執筆者に依頼状を送付済み。

原稿締切りは九月末。一九九九年一月刊行をめざす。「女性祭祀」は、編集・執筆計画をすすめ、原稿依頼をおこなう。「扶養と相続」は本年夏には出版予定。まもなく完成のはず。「父権・父性」は執筆者と交渉中。

7 出版物複写使用料の分配について

出版著作権協議会より本学会宛に、出版物の複写使用料を「複写使用料分配規程」および「著作者分使用料分配基準」に基づき、多くの著作者が加盟する各分野の学術団体に分配することになった旨通知があった。理事会前に同意を求められたため、会長の判断で同意の旨回答を行った。

8 理事選挙・選挙管理委員会について

選挙管理委員会については、以下のとおりメンバーを決定した。

選挙管理委員長 井ヶ田良治

選挙管理委員 田端泰子・栗原弘・牧田

勲・鈴木七実・三成美保

投票用紙の発送・開票については橘女子大学でおこなう。また、理事選挙を行う上での「学会規約」上の問題点について審議したが、詳細は選挙管理委員会で詰めることとなった。

9 学術会議関連報告

違法登録問題、公文書館の整備、民事判決原本保存の議員立法が検討中であること、などが

報告された。

10 その他

a 学会として二〇世紀の家族研究の総括、もしくは二一世紀への展望として、国際会議を開催してはどうか、という提案があった。

b 清水浩昭氏より、韓国の大学講師金美栄氏が『老いの比較家族史』の韓国語への翻訳希望をもっていること、本学会への翻訳許可の申入れがあったことについて、報告があった。学会としては承認するが、なお出版社・著者の了解を得てほしい旨、伝達する。

総会議事録

◎日時 一九九八年六月一四日

場所 明治大学駿河台校舎 大学院南講堂

1 新入会員の紹介

2 前年度会計報告 承認

3 企画委員会報告・研究大会準備状況

次回研究大会の会場は神戸市看護大学、テーマは「介護と家族」、運営委員長は山中永之祐、期日は一〇月三十一日と十一月一日である旨報告された。なお、明春の大会は東京学芸大学、秋は新潟大学を予定している旨も報告。

4 『比較家族史研究』の刊行について

七月の初めに次号原稿を募集し、執筆要領も送ること、八月末日を原稿の締切りとすることなど報告。

5 『シリーズ比較家族』の刊行について
理事会議事録6参照

6 理事選挙・選挙管理委員会について

選挙管理委員長以下委員のメンバーが決定されたこと（理事会議事録8参照）、八月末に理事選挙の投票用紙を発送する予定である旨、報告。選挙権者は、前年度までの会費納入者となっているので、会費未納の会員は早めに納入されるよう連絡。

7 学術会議関連報告

選挙管理委員会議事録

◎日時 一九九八年七月二八日

場所 大阪工業大学六〇周年記念館

1 選挙権者・被選挙権者の確定

(1) 選挙権者 ①一九九七年度分までの会費納入者（本年七月一五日現在とする）。
(2) 被選挙権者 ①一九九七年度分までの会費納入者、②一九九九年三月三十一日までに満七

○才に達しない者。顧問以外のもの。
会員を一覧表に、上記資格（生年月日を確認）をチェックする。

2 郵送物の確認

3 無効票の確認

4 原稿・印刷・発送等の役割分担決定

5 今後のスケジュール決定

投票用紙発表 八月二七日

投票期間 九月一日～九月二六日

開票日 九月二〇日

新入会員

横山 勝

族法

楊 昭

会人類学



杏林大学・横浜家庭裁判所 家

東京経済大学（非常勤） 社

玉里恵美子

学
高知女子大学 家族社会学・地域社会

藤崎 康彦

跡見学園女子大学 文化

人類学

金津日出美

石部 雅亮

大阪国際大学 ドイツ法

丸岡 桂子

小林(高木) 富代子

大阪市立大学大学院 比

較法

中筋(松本) 由紀子

保坂 稔

上智大学大学院 社会学史

菊池 真弓

日本大学

退会

北原 淳

鷺見 等曜

森本 敦

黒柳 晴夫

椋山学園大学

渡辺 欣雄

本林 靖久

島 陸奥彦

若尾 典子

広島女子大学

黒田 忠史

真下 道子

愛知教育大

春日キスヨ

安田女子大学

U・メーワルト

吉見 周子

鈴木 七美

森谷裕美子

梅村 佳代

京都文教大学

原 ひろ子

飯村富美子

村崎真智子

藤井 勝

(所属変更)

清野幾久子 明治大学

高倉 良一 香川大学

西野悠紀子 京都府立北陵高校

亀長 洋子 日本学術振興会

西脇 康 白梅学園短大

梅木 茂 福岡国際大学

中島 邦 退職

岸田 史生 (株)レミントンマイクロ

井戸田博史 帝塚山大学

住谷 一彦 立教大学名誉教授

渡辺 吉利 国際医療福祉大学

加藤美穂子 中央大学(非常勤)

中込 睦子 筑波大学

嘉本伊都子 国際日本文化研究センター

佐々木美智子 中村学園大学

坂元 一光 九州大学

森 安彦 中央大学

高橋由紀子 帝京平成大学

李 環媛 京都教育大学(非常勤)

高松 靖 久留米大学(非常勤)

立命館大学

松元 克美

青柳 和身

岐阜経済大学

波平恵美子

お茶の水女子大学

中西 裕二

西川 祐子

篠崎 正美

朝倉 敏夫

大学

熊本学園

(電話番号等変更)

舟橋 恵子

岩本 通弥

宮原 暁

松本 タミ

中村 彰

橋本 章

小島 宏

須長 史生

庄司 洋子

(改姓)

魚住 明代(旧姓 野村)

郵便番号の七桁化にもなつて、その訂正の連絡が少なからずありましたが、訂正が多数にのぼるため、今回の『会報』への掲載は見合わせていただきます。郵便番号の変更については、この次の『会員名簿』で全面的に改める予定です。

会員通信

・宮沢 康人『大人と子供の関係史序説』 柏

書房 三八〇〇円+税 一九九八年六月刊

・沢山美果子『出産と身体の近世』 勁草書房

二九〇〇円+税

《周辺宿泊施設のご案内》

神戸市内の代表的な宿泊施設をお知らせいたします。宿泊を希望する方は、各自で直接連絡して予約をとるようお願いいたします。

- 西神中央 (地下鉄で学園都市駅から三宮の反対方向に3駅目、約7分)
 - 西神オリエンタルホテル ☎ 078-992-8111
 - (ただし、10月31日はシングルはすでに満室です。)
- 三宮駅周辺
 - 三宮ターミナルホテル ☎ 078-291-0001
 - 神戸東急イン ☎ 078-291-0109
 - 神戸ワシントンホテル ☎ 078-331-6111
 - 神戸三宮ユニオンホテル ☎ 078-242-3000
 - サンサイドホテル ☎ 078-232-3331
 - 六甲荘 (公立学校共済) ☎ 078-241-2451
- 新神戸駅周辺
 - 新神戸オリエンタルホテル ☎ 078-291-1121
- 大倉山駅周辺 (地下鉄三宮と学園都市との間、学園都市駅まで約20分)
 - カサベライン神戸 ☎ 078-578-0001
- 舞子駅周辺
 - 舞子ピラ ☎ 078-706-3711